

第2回 千葉県総合教育会議における主な意見

大綱策定に向けた論点整理について(「大綱」の内容)

強く美しく 元気な心	・目指すべき子どもたちの姿として、①千葉県民としての自覚、自分を見つめる力、人としてのアイデンティティ ②郷土と国を愛する心と、いじめを憎みなくそうとする強い意志 ③将来への夢と希望にあふれた心を自ら育む力、人としての道を自ら切り拓く姿勢 の3点をあげる。実現するためには、教師の存在、地域や社会の役割が大きい。	金本委員
	・親への感謝の心を持ち、親に喜んでもらえる人生を送る「孝」の心を育てることが、根幹であり、心の育成や学力の向上につながる。	野口委員
	・強く美しく元気な心が育っていけばいじめもなくなっていく。困難を乗り越える途中にある子どもが自分を「弱い」と思ってしまうような配慮が必要。	佐藤委員
	・親子の情愛が育つような社会的なサポートが必要であり、虐待などの問題に対してはまずは子どもの保護を考えるとともに、総合的な施策展開が望まれる。	
	・自分を大切にすることが他人を大切にすることにつながり、人の集団である社会の健全性が保たれる。自分を大切にすることは、困難にうち勝つ強い心にもつながる。そのために、熱意ある教師、家庭教育、道徳教育などが重要。	上西委員
	・親子の情愛形成のためには、幼児期の教育が重要。助け合いの精神は、スポーツなど、チームで協力して何かを目指す中で磨かれる。	京谷委員
	・若い世代が世界に飛び出し、いろいろなことを感じることによって、日本人としての愛国心や誇りを育てることができる。	
	・「命を大切に」ということを実感させることが大事。自分自身の命の尊さを感じることができれば、他を尊重する心も芽生えてくる。	
	・自信を持つためには、成功体験を持たせることが必要。何かに向かって挑戦している人の話を聞く機会を作ることが大事。	
	・夢や希望を持つことができるようになると、自分自身に「信念」が生まれ、同時に同じ志をもった仲間も増えてくる。「信念と仲間」がいじめなどの困難に負けない強い心をつくる。	内藤教育長
・子どもたちの心を育むためには、大人の支えが必要であり、学校、家庭、幼児教育、地域の役割が重要。いじめなどの困難を抱えている子どもが、それを乗り越えようとする潜在的な力を発揮し、大人にそれを伝える勇気を持った際に、しっかりと受け止めていくべき。		
・子が親を敬い、親が子を守り導くということ、家庭教育が全ての出発点。子どもの頃、親を見てどう感じたかその時点に戻って考えることも子どもを導くヒントになる。親も完璧な存在ではないので、自らを反面教師にして子どもに学ばせることもありうる。	森田知事	
学んだことを 生かすための 確かな学 力	・学力向上のためには、地域・保護者に信頼される教師の育成が欠かせない。子どもたちは学ぶことに喜びを感じ、最後までやり抜く姿勢、学びに集中し、学んだことが活かしていく力を持たせたい。	金本委員
	・学力の形成の根幹は、「受け入れる」ことであり、真剣に、素直に授業を受け、話を聞こうという態度を身につけることが学力向上につながる。	野口委員
	・課題を解決する力やコミュニケーション能力など社会の変化に対応できる能力を身につけることが重要。	内藤教育長
	・地域や産業界と連携したキャリア教育の推進が重要。子どもたちが自らの成人像を描き、目標を持つことは、学習意欲の向上にもつながる。	
	・不登校などで、つまづいた子どもたちにも再チャレンジする機会を提供するべき。	森田知事
・一人一人の子どもたちの良いところを伸ばすような教育が大切。		
たくましく生 きるための 健康・体力	・健康3原則として、栄養、運動、休養がある。子どもたちの睡眠時間は少なくなってきており思考力、集中力、体力の低下につながっている。睡眠指導が重要。	京谷委員
	・精神面での健康づくりも大切。カウンセリングマインドを持った大人が、的確に子どもたちを見守っていく必要がある。また、広い分野の人々と子どもたちが交流できるようにすることも大切。	佐藤委員
	・心の持ち方は体力や健康に影響してくる。心の健康づくりは大切。	森田知事
グローバル 社会で活躍 する力	・グローバル社会に対応する教育は、否応なしに必要となってきた。グローバル社会で活躍できる人が千葉県から輩出されていくと、次世代の子どもたちの励みとなり、よい連鎖が起こってくるだろう。	上西委員
	・世界に羽ばたける素質を持ちながら、郷土を愛し、自らの立ち位置を意識して、堂々と自分の考えを伝えることのできる人材育成が大切。	金本委員
	・若い世代はなるべく海外に行って世界を見るのが重要。海外に行き、自分は日本を代表してここにいるのだ、と気づくということもある。	森田知事

「大綱」のスタイル等について

・「千葉県が目指す子どもたちの姿」と、それを実現するための取組をまとめて、本県教育の基本的な方針として示すとともに、子どもたちには、心がけてほしい内容を別葉のメッセージとする。	森田知事
・知事の提言におおむね賛成。教育の基本方針については、子どもたちの育成に向けて、大人の自覚を促すような表現も考えてほしい。	金本委員
・知事の提言におおむね賛成。シンプルに紙1枚ずつ程度の分量がよいのでは。千葉県の教育を語る上での重要なキーワードなどを太字にするなど工夫があるといい。	野口委員
・知事の提言は、県教育振興基本計画の中に流れる根源的で普遍的な考え方がメッセージの形式となっていくこととなり、大変良いと思う。	内藤教育長